



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月9日

上場会社名 富士機械製造株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL http://www.fuji.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	23,130	△8.1	3,316	△30.8	3,052	△41.1	2,104	△37.2
28年3月期第1四半期	25,182	21.5	4,793	69.7	5,186	77.5	3,350	60.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,261百万円 (-%) 28年3月期第1四半期 4,458百万円 (87.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	22.11	20.61
28年3月期第1四半期	34.28	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	153,276	127,685	83.2
28年3月期	156,958	132,069	84.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 127,503百万円 28年3月期 131,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	14.00	-	14.00	28.00
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期（予想）	-	15.00	-	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	45,000	△0.6	5,700	△17.6	5,900	△18.8	4,100	△16.7	42.65
通期	87,000	0.4	10,000	△16.0	10,300	△14.1	7,300	0.9	75.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	97,823,748株	28年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,333,536株	28年3月期	1,698,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	95,189,826株	28年3月期1Q	97,756,731株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の足踏み状態が続き、設備投資にも慎重な姿勢が見られました。世界経済は、欧州では製造業に持ち直しの動きが見られましたが、北米では景況感は改善したものの設備投資は弱含みで推移し、中国においては景気の減速基調が続き設備投資抑制の動きが見られました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、変革にチャレンジし、世界有数のロボットメーカーとして独創性の高い製品開発に取り組むとともに、スピード経営を推進し、価格競争力の高い製品のタイムリーな市場投入に努めてまいりました。また、グループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・サービス体制の強化やソリューション営業の推進により顧客満足度の向上に努めるとともに、サプライチェーンの強化や生産改革による徹底したQCD(品質・コスト・納期)の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は23,130百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて2,052百万円(8.1%)減少いたしました。また、価格競争の激化等により営業利益は3,316百万円(前年同四半期比30.8%減)、急激な円高の進行による為替差損の発生等により経常利益は3,052百万円(前年同四半期比41.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,104百万円(前年同四半期比37.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

1) ロボットソリューション

景気の先行き不透明感から設備投資に対する慎重な姿勢が見られたものの、一部のEMS(電子機器受託生産企業)を中心に積極的に投資を行う動きも見られました。この結果、売上高は19,842百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて1,476百万円(6.9%)減少し、営業利益は4,428百万円(前年同四半期比16.0%減)となりました。

2) 工作機械

自動車業界を中心に一部で設備投資の先送りが見られたこと等から、売上高は2,995百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて529百万円(15.0%)減少し、営業損益は146百万円の損失(前年同四半期:営業利益278百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、連結総資産合計は現金及び預金の減少等により前連結会計年度末と比べて3,681百万円減少し153,276百万円となりました。また、連結負債合計は未払法人税等の増加等により前連結会計年度末と比べて701百万円増加し25,590百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて3,419百万円減少し55,937百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは6,268百万円の収入(前年同四半期:709百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益や未収消費税等の減少等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは5,447百万円の支出(前年同四半期:5,430百万円の支出)となりました。これは主に有価証券の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2,961百万円の支出(前年同四半期:1,890百万円の支出)となりました。これは主に自己株式の取得による支出及び配当金の支払額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,508	54,456
受取手形及び売掛金	19,929	20,153
有価証券	3,138	6,396
商品及び製品	6,231	5,504
仕掛品	15,255	15,757
原材料及び貯蔵品	5,839	5,888
その他	6,334	4,958
貸倒引当金	△63	△31
流動資産合計	114,173	113,084
固定資産		
有形固定資産	17,793	17,436
無形固定資産	5,862	6,047
投資その他の資産		
投資有価証券	18,414	16,043
その他	712	664
投資その他の資産合計	19,127	16,707
固定資産合計	42,784	40,192
資産合計	156,958	153,276
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,427	4,399
短期借入金	—	150
未払法人税等	853	1,191
製品保証引当金	868	849
その他	5,693	6,629
流動負債合計	11,842	13,219
固定負債		
社債	10,049	10,047
退職給付に係る負債	1,106	1,072
その他	1,890	1,251
固定負債合計	13,046	12,371
負債合計	24,888	25,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	115,475	116,234
自己株式	△1,907	△3,684
株主資本合計	124,860	123,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,551	3,926
為替換算調整勘定	2,148	229
退職給付に係る調整累計額	△659	△494
その他の包括利益累計額合計	7,040	3,661
非支配株主持分	168	182
純資産合計	132,069	127,685
負債純資産合計	156,958	153,276

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	25,182	23,130
売上原価	14,665	14,015
売上総利益	10,517	9,115
販売費及び一般管理費	5,723	5,799
営業利益	4,793	3,316
営業外収益		
受取利息	33	35
受取配当金	141	163
為替差益	107	—
雑収入	118	45
営業外収益合計	400	244
営業外費用		
支払利息	1	△2
支払手数料	2	8
為替差損	—	499
雑支出	2	1
営業外費用合計	7	508
経常利益	5,186	3,052
特別利益		
固定資産処分益	90	4
助成金収入	—	165
特別利益合計	90	169
特別損失		
固定資産処分損	110	17
投資有価証券評価損	—	170
特別損失合計	110	188
税金等調整前四半期純利益	5,167	3,033
法人税、住民税及び事業税	1,705	1,093
法人税等調整額	72	△172
法人税等合計	1,777	920
四半期純利益	3,389	2,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,350	2,104

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	3,389	2,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	754	△1,625
為替換算調整勘定	405	△1,913
退職給付に係る調整額	△91	164
その他の包括利益合計	1,068	△3,374
四半期包括利益	4,458	△1,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,461	△1,275
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,167	3,033
減価償却費	1,161	1,201
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△172	203
受取利息及び受取配当金	△174	△199
支払利息	1	△2
投資有価証券評価損益(△は益)	—	170
売上債権の増減額(△は増加)	△4,681	△409
たな卸資産の増減額(△は増加)	△743	△434
仕入債務の増減額(△は減少)	△33	464
未収消費税等の増減額(△は増加)	2,199	1,982
その他	1,245	794
小計	3,969	6,805
利息及び配当金の受取額	174	199
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△3,434	△736
営業活動によるキャッシュ・フロー	709	6,268
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,000	△3,200
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,306	△1,653
有形及び無形固定資産の売却による収入	218	28
投資有価証券の取得による支出	△106	△71
定期預金の預入による支出	△1,236	△1,646
定期預金の払戻による収入	—	1,096
その他	0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,430	△5,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	150
配当金の支払額	△1,890	△1,304
自己株式の取得による支出	△0	△1,776
その他	—	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,890	△2,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	272	△1,279
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,337	△3,419
現金及び現金同等物の期首残高	54,207	59,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,869	55,937

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,318	3,525	24,843	338	25,182
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	0	0
計	21,318	3,525	24,843	339	25,183
セグメント利益又は損失(△)	5,271	278	5,550	△32	5,517

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板設計製造及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,550
その他の区分の損失(△)	△32
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△725
四半期連結損益計算書の営業利益	4,793

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,842	2,995	22,837	292	23,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	0	1
計	19,842	2,995	22,838	293	23,131
セグメント利益又は損失(△)	4,428	△146	4,281	△112	4,168

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子基板設計製造及びソフトウェア開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,281
その他の区分の損失(△)	△112
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△853
四半期連結損益計算書の営業利益	3,316

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの名称の変更)

当第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

当第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で記載しております。

前第1四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	19,496	81.0	21,318	84.7	9,867	51.3
工作機械	4,224	17.6	3,525	14.0	9,116	47.4
その他	343	1.4	338	1.3	239	1.3
合計	24,064	100.0	25,182	100.0	19,223	100.0

当第1四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	20,805	88.9	19,842	85.8	10,274	61.8
工作機械	2,289	9.8	2,995	12.9	6,168	37.1
その他	305	1.3	292	1.3	178	1.1
合計	23,400	100.0	23,130	100.0	16,620	100.0

前連結会計年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	68,408	82.8	70,786	81.7	9,310	56.9
工作機械	13,080	15.8	14,623	16.9	6,874	42.1
その他	1,162	1.4	1,232	1.4	165	1.0
合計	82,651	100.0	86,642	100.0	16,350	100.0

(2) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	4,564	9,279	2,919	3,122	1,339	3,110	847	25,182
構成比(%)	18.1	36.8	11.6	12.4	5.3	12.4	3.4	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	2,714	10,244	3,139	2,923	774	3,195	139	23,130
構成比(%)	11.7	44.3	13.6	12.6	3.4	13.8	0.6	100.0

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	15,336	32,166	10,559	12,382	4,042	10,438	1,716	86,642
構成比(%)	17.7	37.1	12.2	14.3	4.7	12.0	2.0	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成29年3月期 第1四半期決算発表

平成28年8月9日
富士機械製造株式会社
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間	45,000	△0.6	5,700	△17.6	5,900	△18.8	4,100	△16.7
通期	87,000	0.4	10,000	△16.0	10,300	△14.1	7,300	0.9

(注) 平成28年5月12日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

2. 当期の個別業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間	41,000	0.7	5,000	△12.9	5,200	△15.6	3,600	△16.4
通期	79,000	2.1	8,700	△13.0	9,000	△11.2	6,400	10.3

(注) 平成28年5月12日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

3. 当期の連結受注高・売上高の予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	37,000	72,500	37,000	71,000
工作機械	7,000	14,500	7,000	14,000
その他	1,000	2,000	1,000	2,000
合計	45,000	89,000	45,000	87,000

(注) 1. 平成28年5月12日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。

2. 当第1四半期連結会計期間より、従来「電子部品組立機」としていた報告セグメントの名称を「ロボットソリューション」に変更しております。なお、当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

4. 当期の主な科目の連結予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位：百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間	通期
設備投資額	3,900	6,500
減価償却実施額	2,500	5,100
研究開発費	3,400	6,800

(注) 平成28年5月12日に公表いたしました予想から修正は行っておりません。